

事後評価報告書

総合理工学研究機構運営委員会

平成22年6月18日（金）

研究課題	人工光利用による施設栽培ブドウの高品質化技術の開発	
研究期間	平成19年度～21年度	
	評価項目	平均点
	1 研究課題選定の妥当性	4.2
	2 目標の達成度	4.0
	3 研究成果の活用及び実用化の可能性	4.4
	4 今後の発展性	4.4
	5 総合評点	4.2
<p>ハウスブドウ栽培において、赤色LEDの一定量以上の光エネルギーを、顆粒肥大する果房ではなく新梢葉の一部に夜間中断照射することにより、実用的な顆粒肥大効果のあることを実証したことは、高く評価できる。この電照方法は、低コストで簡易なため、普及を図る上でも大きな成果である。</p>		